

2024年11月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月14日

上場会社名 株式会社アイガー 上場取引所 東
コード番号 9226 URL https://field.ne.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木田 裕士
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理局長 (氏名) 武内 美由紀 TEL 03(3216)6111
定時株主総会開催予定日 2025年2月27日 配当支払開始予定日 2025年2月28日
発行者情報提出予定日 2025年2月27日
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年11月期の連結業績(2023年12月1日~2024年11月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期	1,427	5.4	63	174.6	61	181.7	36	151.9
2023年11月期	1,353	17.8	23	106.5	21	114.0	14	153.0

(注) 包括利益 2024年11月期 36百万円 (38.6%) 2023年11月期 15百万円 (78.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年11月期	35.58	34.52	10.0	8.5	4.4
2023年11月期	14.13	13.71	4.1	3.2	1.7

(参考) 持分法投資損益 2024年11月期 ー百万円 2023年11月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年11月期	744	372	50.0	364.81
2023年11月期	700	352	50.3	345.35

(参考) 自己資本 2024年11月期 372百万円 2023年11月期 352百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年11月期	40	△0	△17	393
2023年11月期	82	0	△14	370

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年11月期	0.00	16.50	16.50	16	116.8	4.8
2024年11月期	0.00	16.50	16.50	16	46.3	4.6
2025年11月期(予想)	0.00	16.50	16.50		41.6	

3. 2025年11月期の連結業績予想(2024年12月1日~2025年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,603	12.3	63	0.6	61	0.9	40	11.6	39.70

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年11月期	1,070,000株	2023年11月期	1,070,000株
2024年11月期	50,000株	2023年11月期	50,000株
2024年11月期	1,020,000株	2023年11月期	1,020,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）3ページの「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(会計上の見積りの変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、円安による訪日外国人（インバウンド）の回復や雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって穏やかな回復が続くことが期待されておりましたが、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念、物価上昇、中東地域をめぐる情勢など、海外景気の下振れがわが国の景気を下押ししており、依然として先行きが不透明な状況にあります。

当社グループが事業展開する国内広告市場も、大幅な物価高により仕入価格が上昇し、厳しい状況となっております。

当社グループは、企業理念として「可能性を信じ、常に新しい分野に挑戦をし続け、それを企業化していく」を掲げ、ブランディング・プロダクションとして34年の実績と経験に基づく広告営業力と、独自の社内制作一貫体制で広告から空間まで様々なメディアを組み合わせた付加価値の高いブランディングを支援できる「提案力」と「クリエイティブ力」を活かし、新型コロナ終息後を見据え、新行動様式やWEBでのオープンキャンパス等の新たな需要に対して広告戦略・広告制作の提案を進めてきた結果、受注残高は1,141,909千円（前年同期比168,455千円増加 17.3%増）と伸びており、翌年度に向けて順調な営業活動を進めております。

当連結会計年度の売上高は1,427,286千円（前年同期比5.4%増）、営業利益は63,262千円（前年同期比174.6%増）、経常利益は61,297千円（前年同期比181.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は36,294千円（前年同期比151.9%増）となりました。

なお、当社グループは広告ブランディング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は588,739千円となり、前連結会計年度末と比較して51,641千円増加いたしました。現金及び預金の増加 23,274千円、売掛金の増加20,219千円が主な変動要因であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は155,480千円となり、前連結会計年度末と比較して7,744千円減少いたしました。減価償却累計額の増加 2,914千円、繰延税金資産の減少3,004千円が主な変動要因であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は224,173千円となり、前連結会計年度末と比較して28,314千円増加いたしました。未払費用の増加16,084千円、未払法人税等の増加 9,344千円が主な変動要因であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は147,936千円となり、前連結会計年度末と比較して4,276千円減少いたしました。長期借入金の減少 4,276千円が変動要因であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は 372,110千円となり、前連結会計年度末と比較して19,858千円増加いたしました。利益剰余金の増加 19,464円が主な変動要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、393,587千円となり、前連結会計年度末と比較して23,274千円増加いたしました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、40,869千円（前年同期比41,178千円減少）となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益61,297千円、未払費用の増加16,076千円等の増加要因があった一方で、売上債権の増加20,219千円、法人税等の支払額12,594千円等の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、193千円（前年同期比722千円減少）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出 193千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、17,804千円（前年同期比3,292千円増加）となりました。これは長期借入による収入100,000千円、長期借入金の返済による支出100,974千円、配当金の支払額16,830千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の制限が緩和され、経済社会活動の正常化が進み、景気は持ち直しの動きがみられましたが、緊迫した国際情勢、円安、資源価格等の上昇等、依然として先行きが不透明な状況が続くと思われまます。

このような環境の中、翌連結会計年度（2025年11月期）の連結業績見通しにつきましては、サマリー情報「3. 2025年11月期の連結業績予想（2024年12月1日～2025年11月30日）」に記載の通りです。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本国内を中心に事業を展開しており、当社グループの利害関係者の多くは国内の株主、債権者、取引先等であるため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当連結会計年度 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	370,313	393,587
売掛金	43,229	63,449
仕掛品	98,108	107,038
その他	25,445	24,663
流動資産合計	537,097	588,739
固定資産		
有形固定資産		
建物	65,530	65,530
減価償却累計額	△36,373	△37,879
建物(純額)	29,157	27,651
機械装置及び運搬具	10,094	10,094
減価償却累計額	△9,733	△9,854
機械装置及び運搬具(純額)	360	240
土地	30,851	30,851
工具、器具及び備品	47,350	47,543
減価償却累計額	△43,141	△44,428
工具、器具及び備品(純額)	4,210	3,115
有形固定資産合計	64,579	61,858
無形固定資産		
ソフトウェア	660	273
その他	149	149
無形固定資産合計	809	423
投資その他の資産		
差入保証金	91,984	90,451
繰延税金資産	5,445	2,441
その他	406	306
投資その他の資産合計	97,836	93,199
固定資産合計	163,225	155,480
資産合計	700,323	744,220

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当連結会計年度 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,097	9,300
1年内返済予定の長期借入金	85,980	89,282
未払費用	54,100	70,185
未払法人税等	8,438	17,783
未払消費税等	20,517	19,986
前受金	11,176	16,232
その他	4,548	1,403
流動負債合計	195,858	224,173
固定負債		
長期借入金	152,212	147,936
固定負債合計	152,212	147,936
負債合計	348,070	372,109
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,000	17,000
利益剰余金	329,717	349,181
自己株式	△5,000	△5,000
株主資本合計	341,717	361,181
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	10,535	10,929
その他の包括利益累計額合計	10,535	10,929
純資産合計	352,252	372,110
負債純資産合計	700,323	744,220

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自 至	2022年12月1日 2023年11月30日)	(自 至	2023年12月1日 2024年11月30日)
売上高		1,353,762		1,427,286
売上原価		769,960		798,080
売上総利益		583,801		629,206
販売費及び一般管理費		560,614		565,944
営業利益		23,187		63,262
営業外収益				
受取利息		0		0
為替差益		262		115
営業外収益合計		262		115
営業外費用				
支払利息		1,689		2,080
営業外費用合計		1,689		2,080
経常利益		21,759		61,297
税金等調整前当期純利益		21,759		61,297
法人税、住民税及び事業税		8,437		21,997
法人税等調整額		△1,086		3,004
法人税等合計		7,351		25,002
当期純利益		14,408		36,294
親会社株主に帰属する当期純利益		14,408		36,294

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
当期純利益	14,408	36,294
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	965	393
その他の包括利益合計	965	393
包括利益	15,374	36,688
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	15,374	36,688

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(単位: 千円)

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	17,000	332,138	△5,000	344,138
当期変動額				
剰余金の配当		△16,830		△16,830
親会社株主に帰属する当期純利益		14,408		14,408
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)				
当期変動額合計	—	△2,421	—	△2,421
当期末残高	17,000	329,717	△5,000	341,717

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	9,569	9,569	353,707
当期変動額			
剰余金の配当			△16,830
親会社株主に帰属する当期純利益			14,408
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	965	965	965
当期変動額合計	965	965	△1,455
当期末残高	10,535	10,535	352,252

当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)

(単位: 千円)

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	17,000	329,717	△5,000	341,717
当期変動額				
剰余金の配当		△16,830		△16,830
親会社株主に帰属する当期純利益		36,294		36,294
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)				
当期変動額合計	—	19,464	—	19,464
当期末残高	17,000	349,181	△5,000	361,181

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	10,535	10,535	352,252
当期変動額			
剰余金の配当			△16,830
親会社株主に帰属する当期純利益			36,294
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	393	393	393
当期変動額合計	393	393	19,858
当期末残高	10,929	10,929	372,110

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自 至	2022年12月1日 2023年11月30日)	(自 至	2023年12月1日 2024年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益		21,759		61,297
減価償却費		5,727		3,300
受取利息		△0		△0
支払利息		1,689		2,080
売上債権の増減額 (△は増加)		4,751		△20,219
棚卸資産の増減額 (△は増加)		△10,449		△8,929
前受金の増減額 (△は減少)		11,176		5,055
仕入債務の増減額 (△は減少)		3,980		△1,796
未払費用の増減額 (△は減少)		6,048		16,076
未払消費税等の増減額 (△は減少)		16,592		△530
預り金の増減額 (△は減少)		1,137		△3,144
その他		△2,573		2,355
小計		59,840		55,544
利息の受取額		0		0
利息の支払額		△1,689		△2,080
法人税等の還付額		24,301		-
法人税等の支払額		△404		△12,594
営業活動によるキャッシュ・フロー		82,047		40,869
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		△212		△193
無形固定資産の取得による支出		△112		-
差入保証金の差入による支出		△590		-
投資活動によるキャッシュ・フロー		△915		△193
財務活動によるキャッシュ・フロー				
長期借入れによる収入		100,000		100,000
長期借入金の返済による支出		△97,682		△100,974
配当金の支払額		△16,830		△16,830
財務活動によるキャッシュ・フロー		△14,512		△17,804
現金及び現金同等物に係る換算差額		983		401
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		67,604		23,274
現金及び現金同等物の期首残高		302,709		370,313
現金及び現金同等物の期末残高		370,313		393,587

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは単一セグメントであるため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
1株当たり純資産額	345.35円	364.81円
1株当たり当期純利益	14.13円	35.58円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	13.71円	34.52円

(注) 1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	14,408	36,294
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	14,408	36,294
普通株式の期中平均株式数(株)	1,020,000	1,020,000
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	31,162	30,979
(うち新株予約権(株))	(31,162)	(30,979)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益の算定に含めなかった 潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。